



料金受取人払郵便



差出有効期間: 2021年5月31日まで

返信: 切手を貼らずにご投函ください

埼玉県南埼玉郡宮代町
学園台4-1

一般社団法人 日本工業大学工友会 事務局行

令和元年度 学科支部総会開催日

- 機械工学科 ▶▶▶9月14日[土]
- 電気電子工学科 ▶▶▶11月2日[土]
- 建築学科 ▶▶▶11月2日[土]
- システム工学科 ▶▶▶11月2日[土]
- 情報工学科 ▶▶▶11月2日[土]

*開催場所は各学科とも大学内
*支部総会の詳細は会報P.09をご覧ください

[日本工業大学工友会学科支部総会のご案内]

キリトリ



料金受取人払郵便



差出有効期間: 2021年5月31日まで

返信: 切手を貼らずにご投函ください

埼玉県南埼玉郡宮代町
学園台4-1

一般社団法人 日本工業大学工友会 事務局行

Eメールアドレスを登録されていない方は、
ぜひこの機会にご連絡下さい。

住所等が変わった方は、
このハガキでご連絡下さい。

工友会ホームページ[下記QRコード]からも
住所等変更登録手続きが
可能です。



[会員情報変更届]

卒業証明書・成績証明書の 発行について

卒業証明書・成績証明書は随時発行できます。
卒業後に上記証明書が必要となった場合には、下記A
かBのどちらかの方法でお申し込みください。

A —— 大学まで直接お越しになる場合
事前にお電話でお申し込みの上、証明書料金とご本人
であることを確認できるもの(運転免許証など)をお持ちに
なって、教務課までお越しください。

B —— 郵送をご希望の場合
郵便局の「代金引換郵便」を利用してお送りいたします。
本学公式ホームページより「在学生・卒業生の方」を開き
「卒業生の方へ 卒業・成績証明書の申込」から、証明
書申込用の書式をダウンロードして必要事項をご記入
の上、ご本人であることを確認できるもの(運転免許証など
のコピー)と一緒に、教務課までFAXをお送りください。
代金引換手数料など、詳細については本学公式ホームペ
ージをご参照ください。

なお、「建築士」(平成21年度以降入学生対象)、「電気工
事士」等の受験の際に必要な証明書は、指定科目の
単位を修得している場合に発行が可能です。ご不明
な点は、教務課/証明書係までお問合せください。

[日本工業大学 教務課 証明書係]

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
Tel: 0480-34-4111[代] | Fax: 0480-33-7527[直]

住所が変わったら、ご連絡を!

会報を確実にお届けするために、転居などにより住所
が変わった方は、会員情報の更新連絡をお願い致しま
す。連絡方法は、以下の通りです。

- 1 —— 工友会ホームページの専用フォーム
- 2 —— 左側のハガキ(切り離して投函ください)
- 3 —— 事務局宛てにメール、または電話



一般社団法人 日本工業大学工友会事務局 連絡先

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1

日本工業大学内 工友会事務局

Tel: 0480-33-7509 | Fax: 0480-33-7521

E-mail: koyukai@nit.ac.jp

URL: <http://www.koyukai.com/>

Facebook: <http://facebook.com/nit.koyukai>



一般社団法人日本工業大学工友会[会報] No.47 | 2019年8月1日発行 | 表紙: 多目的講義棟
発行責任者: 土井嘉豊(07) | 編集: 広報委員会 野口憲治(08) / 学内編集担当 [竹内貞雄(08) / 鈴木史朗(029) / 森田るみ(032) / 古澤雅仁(032) / 堀入修(032)]
デザイン: 刈谷悠三 + 角田奈央/nacitoria | 印刷: 高連印刷



【特集】大学設立50周年記念事業 —— 多目的講義棟の竣工

- 01 ごあいさつ | 会長/理事長/学長
- 03 特集 | 多目的講義棟の竣工/進化した宮代キャンパス
- 05 報告 | 赤倉山荘リニューアル/ホームカミングデー
- 06 記録 | 工友会総会/総会議事要録/会計報告/収支予算書
- 09 レビュー | 地域支部の活動
- 13 リスト | 維持会費納入者/就学援助金納入者[援助へのお礼/工友会奨学生]/退職された方々/計報



一般社団法人
日本工業大学
工友会

工友会 会報

ごあいさつ

卒業生[会員]の皆様へ

土井嘉豊 | 一般社団法人日本工業大学工友会 会長

会員の皆さんお元気ですか。

昨年12月、大学は設立50周年記念事業の最終工事として、多目的講義棟が竣工しました。また、今年は応用化学科棟の建設が進み、7月中には落成予定です。大きく生まれ変わった大学やキャンパスを工友会会員一同で盛り上げていきましょう。

6月22日に、令和元年度定時総会が開催され、昨年度の事業・収支報告、今年度の事業計画案・予算案について審議され、全ての議案が承認されました。今年も着実に事業計画に基づいた執行をして参りますので、ご協力をお願い致します。

今年は、ホームカミングデーを11月2日に開催します。詳細は、工友会ホームページのトップページに9月ごろから掲載します。従来とは異なりエントリー制となりますので、必ず参加登録をホームページからお願いします。また、大学祭(11月2・3日)に合わせて「卒業生の部屋」を開催します。ぜひ皆さんの社会活動を後輩にPRしましょう(出展の詳細はホームページのトップページで告知します)。

大学設立50周年を迎え、工友会も大きな節目を迎えております。維持会費については、会員が4万人を数える現在、会の運営資金は、枯渇し始めております。これらと変わらぬ活動を続けていくためには、皆様のご協力が不可欠となりますので、ぜひ維持会費の納入をお願いします。維持会費の納入に関しては、ネット決済、クレジットカードでの決済ができるようになりました。詳細は工友会ホームページの「各種手続き」をご覧ください。また、50周年記念事業の寄付のお願いも令和2年3月31日まで継続しておりますので、維持会費共々ご協力をお願い致します。

最後になりましたがこれからの大学、工友会の発展と皆様方のご健勝をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

令和元年6月23日

工友会の最新情報を
随時発信しています。

ホームページ
www.koyukai.com

フェイスブック
www.facebook.com/
nit.koyukai

事務局連絡先
Tel: 0480-33-7509
Fax: 0480-33-7521



組織図



工友会役員名簿

会長	土井嘉豊	E7
副会長	大島敏正	M2
副会長	横山賢二	A14
理事	土野一清	M1
理事	大村幸男	M2
理事	児玉博文	A5
理事	中津義智	A5
理事	官谷友詔	E6
理事	竹内貞雄	M8
理事	飯塚完司	E14
理事	野口憲治	A28
理事	進藤卓也	E33
理事	海老原寛之	C5
理事	山田覚	E31
監事	佐藤建夫	大学LCセンター長
監事	一戸孝三	M3
監事	有賀幸則	M2
事務局長	清水博幸	E29

新時代を迎えて

柳澤章 | 学校法人日本工業大学 理事長

新たに令和の時代を迎えました。

工友会の皆様におかれましては、ご活躍のこととお慶び申し上げます。日本工業大学設立五十周年記念事業では、多大なるご支援をいただき、ありがとうございます。お陰様で、ダイニングホール、クラブ棟とともに建設事業の中でも最大の施設である多目的講義棟が2018年12月、竣工いたしました。多目的講義棟は、その名の通り、教室の他に学生が自由に利用できる大小の学修スペースや英語、教職とともに苦手の克服など多様な学びの支援施設が設けられています。キャンパスはますます充実をしています。それは、開学時、工学部機械工学科、電気工学科、建築学科の1学部3学科でスタートし、今や3学部6学科2コースと幅広い技術分野の専門家の育成が図られている、そうした多様な学びのあらわれといえるでしょう。

久しぶりに大学を訪れる方は目を見張ることでしょう。あるいは、ホームカミングデーや卒業教員の集いなど様々な機会にキャンパスを訪れる方は、来るたびにキャンパスが一步、一步、発展を遂げていることを実感される方も少なくないでしょう。今の学生が羨ましいなあ、隔世の感があるなあ、という方もおいででしょう。でも、おれたちの時代は楽しかったよなと思っているに違いないと想像します。

現在、学園として日本工業大学ブランドをより強靱なものとするプロジェクトを進めています。その根幹は、宮代のキャンパスに学ばれた皆様が育て、築いた実践的な技術の習得にあることは揺るぎないものです。皆様の日工大スピリットは、例えば、工友会奨学金制度として、今日の日本工業大生とともにあります。学園発展に向け、さらに尽力してまいります。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



継承する——とことんやり抜く力

成田健一 | 日本工業大学 学長

工友会の皆様には、日頃から様々なご支援を賜り、誠にありがとうございます。今春も、おかげさまで定員を越える1077名の新生を迎えることができました。これもひとえに、皆様方のお力添えの賜物と思っております。心から御礼申し上げます。

設立50周年記念建設事業の目玉である多目的講義棟(5号館)が昨年12月に竣工し、この4月から本格的な運用を始めています。1・2階のオープンな学修スペースは、これまで本学にはなかった〈集い、学び、助け合う〉空間として、予想以上に学生で賑わっています。自習をしたり、意見交換をしたりするなど、学生同士の交流が生まれ、他の学生に教える立場になるなど、よりモチベーションが上がるという好循環も生まれています。

昨年度の学部学科改組にあわせて導入した、クォータ制の工学基礎教育プログラムは、習熟度別のクラス編成とした結果、トップクラスは大学院入試レベルに取り組み、基礎から取り組む学生も適切なハードルを課すことで、ほとんどの学生が進級条件の必修科目までクリアしました。まだまだ課題はありますが、基礎学力の質保証をしながらトップを育てる、という大きな目標が達成されつつあると実感しています。

「どんな困難な仕事でも、最後までがいて、なんとか完結してくれるのが日本工業大学の卒業生だ」と、仕事の現場からの声をよく聞きます。これは本学の実工学教育を経験して、「最後までやり抜く」というものづくりの精神がしっかり根付いている証であり、卒業生の皆さんが築いてこられた「この良き伝統」を、これからも継承していくことが我々の使命です。本学のさらなる発展に向け、引き続きご支援の程、よろしくごお願い申し上げます。



多目的講義棟の竣工

2018年12月25日、日本工業大学設立50周年記念建設事業となる多目的講義棟(5号館)が竣工しました【Fig.1】。この建物は、地上7階建てで、多数の教室や学習スペースなどを備えています。記念建設事業の第2期工事として2017年7月に着工し、約1年半の工期を経て竣工となりました。竣工式は、多目的講義棟のセントラルスクエア側の出入口前で執り行われました【Fig.2,3】。柳澤章理事長、成田健一学長を

はじめ本学教職員、学校法人関係者、学生自治会の各委員長、工事関係者などが参列しました【Fig.4】。

1,2階は、アクティブ・ラーニングゾーンとなっており、学修支援・英語教育・教職教育・ラーニングセンターが配置されています【Fig.5】。また、スチューデントプラザ【Fig.6】や個人学習スペース【Fig.7】、300人収容可能な大教室「レクチャーホール」が2室あります【Fig.8】。1階の東側には、購買部やブックカ

フェ(書店)【Fig.9】、西側にはスクールバスの発着場と待合室があります。

3-6階は、100人収容の講義室が、各フロアに2室配置されています【Fig.10】。3階の東側には、屋上テラスがあります【Fig.11】。7階は、フロア全体が「多目的スペース」となり、学会や講演会、祝宴などのイベント会場として利用します【Fig.12】。



Fig.1



Fig.5

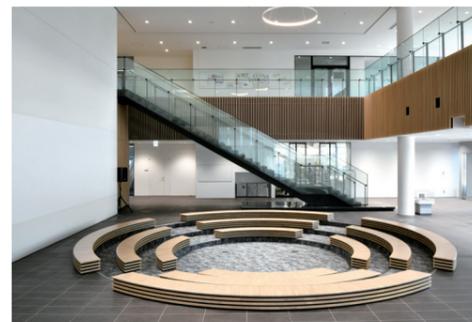


Fig.6



Fig.7



Fig.8



Fig.9



Fig.2,3



Fig.4



Fig.10



Fig.11



Fig.12

進化した宮代キャンパス

本学は、総敷地面積25万m²、東京ドーム約6個分の広さです。緑にあふれ、四季折々の季節感を映し出すキャンパスには、

最新鋭の設備や装置を備えた教育研究施設が建ち並びました。

1 5号館 多目的講義棟 【2018年12月竣工】



2 S3棟 ダイニングホール 【2017年3月竣工】



3 S4棟 クラブ棟 【2017年3月竣工】



4 15号館 キッチン&カフェレビ、 スチューデントサービスデスク 【2017年3月竣工】



赤倉山荘は、学園全体の施設としてリニューアルオープンしました

工友会の皆様の旧交を温める保養施設としても是非ご活用下さい

赤倉山荘[Fig.1]は、現役の学生・生徒用のセミナーハウスとしてばかりでなく、大学・中高を含めた学園全体の卒業生や教職員、さらにそのご家族の憩いの施設として幅広くご利用いただいております。平成29年には、学園創立110周年記念建設事業の一貫として大規模リニューアル工事を実施し、ロビー[Fig.2]や、大小の浴室[Fig.3]・洗面所などの施設が一新されたほか、宿泊室についても、これまでなかった洋室(特別室)が設けられました[Fig.4]。ご利用いただいた皆様からは、綺麗で快適になったとの声が多く寄せられています。「春」の新緑、「夏」の登山、「秋」の紅葉、そして「冬」のスキー・スノーボードと、四季折々の楽しみを心ゆくまで堪能ください。特に、これ



Fig.1 | 赤倉山荘全景

からの秋の紅葉シーズンには、近郊の「妙高高原スカイケーブル」[Fig.5]から、遠く志賀、野沢の山並みから野尻湖まで、圧巻の「錦秋大パノラマ」が一望出来ます。周辺の散策で美しい景色と小鳥のさえずりを楽しみ、また山荘では源泉かけ流しの



妙高山 水芭蕉



Fig.5 | スカイケーブル

名湯に浸かりながら、日頃の喧騒を忘れてゆっくりとお寛ぎ頂ければと思います。施設の詳細につきましては、大学ホームページ(センター・附属施設)をご覧ください。また、宿泊のお申込み・お問合せは学生支援課(0480-33-7508)までお願いいたします。



Fig.2 | ロビー



Fig.3 | 大浴場



Fig.4 | 宿泊室(特別室)

第18回ホームカミングデー開催報告

第18回ホームカミングデーが2018年11月5日[土]に開催されました。出席者は、卒業生・元教職員・現教職員をあわせて297名となりました。会場は、大学設立50周年記念事業によって新たに建設された

「ダイニングホール」で開催されました。また、同ホール・ミーティングエリアでは「卒業生の部屋」も開催され、卒業生が携わった製品などを展示しました。



第19回ホームカミングデーのお知らせ

2019年11月2日[土] | 11:30-16:00

今年もホームカミングデーを開催します。同期の友人を誘って、また、ご家族連れて、多くの皆様に母校にお集まり頂きたいと願っております。開催の詳細は大学ホームページ、または工友会ホームページで随時行っております。

ホームカミングデー実行委員会(大学・工友会共催)

2019年度一般社団法人日本工業大学工友会定時総会の開催

日時 | 2019年6月22日[土] | 12:30-14:20

6月22日[土]、本学多目的講義棟7階多目的スペースにて「2019年度一般社団法人日本工業大学工友会定時総会」が開催されました。決議および報告事項は、下記の総会議事要録の通りです。



2019年度定時総会議事要録 [日時:2019年6月22日[土] | 12:30-14:20]

出席者

- 出席者数=57名
(代議員:41名、出席理事:13名、出席監事:3名)
- 当日出席者以外で議長一任及び書面による議決権行使者=49名
- 議決権総数=146個、議決権行使総数106個
定款第23条により、総会は成立しました。

議長団

- 議長=土井嘉豊[E7]
- 書記=土野一清[M1]、官谷友詔[E6]
- 議事録署名人=佐藤建夫[大学]、有賀幸則[M2]、一戸孝三[M3]、土井嘉豊[E7]

第1号議案

2018年度事業報告ならびに収支報告に関する件 | 本件は、原案のとおり承認可決されました。

第2号議案

2019年度事業計画ならびに収支予算に関する件 | 本件は、原案のとおり承認可決されました。

第3号議案

定款の規定に基づく理事および監事の選任に関する件 | 本件は、原案のとおり承認可決されました。

報告事項

- 2018年度監査報告 | 2019年度定時総会議事案書に記載した2018年度監査報告書のとおり報告しました。
- 新任代議員ならびに退任代議員 | 2019年度定時総会議事案書に記載のとおり報告しました。

2019年度事業計画

活動目標/重点活動

総務委員会

- 未設立地域支部の設立支援、維持会費納入率の向上。
- 地域支部、OB教職員との連携。| 大学、後援会との連携強化。

財務委員会

- 特定資産に係る細則の策定。
- 寄付金の種類等の見直し。| 維持会費増収策の検討。

広報委員会

- 工友会会報の発行(特集記事:多目的講義棟の竣工)。
- 工友会会報のWEB化の検討。

事業委員会

- 本会の中期事業計画の策定、維持会費納入率の向上。
- 優秀な入学者の確保、ホームカミングデーの開催。
- 準会員(学生)に対する継続的資金援助(新入生を対象としたフレッシュマンキャンプ、夏祭り、大学祭、卒業アルバム委員会、学生クラブ活動等)。

情報システム委員会

- 各地域支部および会員の皆様からの工友会ネットワーク利用増に伴い、ピーク時システム負荷が高くなってきたため、クラウドのメリットを活かしてアジリティの改善を行う。また、ピーク時以外のリソース縮退稼働、スケールリングを自動化し、運用負荷軽減を目指す。
- 工友会HPの全面的SSL対応を検討する。
- セキュリティ対策として、工友会事務局のネットワーク改善を行う。

学内連携委員会

- 準会員(学生)の支援情報の収集。
- 学内会員の本会への認知度の向上および協力要請。
- 学科支部再編の検討。

2018年度会計報告、2019年度収支予算は次ページまたはホームページでご覧ください。

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収入の部				
1. 事業活動収入	30,060,000	28,415,000	1,645,000	
① 会費収入	29,340,000	27,690,000	1,650,000	
会費	28,140,000	26,490,000	1,650,000	卒業生938名×3万円
維持会費	1,200,000	1,200,000	0	400件
② 寄付金収入	700,000	700,000	0	
就学援助寄付金	700,000	700,000	0	700口
工友会寄付金	0	0	0	
他寄付金	0	0	0	
③ 雑収入	20,000	25,000	5,000 △	
受取利息	20,000	25,000	5,000 △	
懇親会参加費等	0	0	0	
お祝い金等	0	0	0	
特選品頒布等	0	0	0	
2. 事業活動支出	31,318,000	32,709,000	1,391,000 △	
① 事業関連支出	23,706,000	24,846,000	1,140,000 △	
旅費交通費	1,000,000	1,200,000	200,000 △	事業に係る旅費交通費
通信費	700,000	1,100,000	400,000 △	支部総会案内等の郵送料
事務用消耗品費	100,000	100,000	0	事業に係る事務用品等
印刷費	150,000	150,000	0	支部から受託した印刷等
水道光熱費	20,000	20,000	0	電気・水道料金(按分)
租税公課	6,000	6,000	0	法人住民税(按分)
会議費	200,000	200,000	0	各懇親会経費等含む
業務委託費	1,700,000	1,300,000	400,000	事業に係る事務局人件費
費用弁済	60,000	70,000	10,000 △	通信費等実費の弁済
会報発行費	6,150,000	5,800,000	350,000	約37,120部印刷、32,588部発送
事業費	1,280,000	1,900,000	620,000 △	OB会その他援助等
ホームカミングデー費	1,200,000	1,300,000	100,000 △	大学との折半分
学生活動助成金	600,000	800,000	200,000 △	夏祭り・学園祭援助等
工友会奨学金	2,000,000	2,000,000	0	年20万円×10名
就学援助金	650,000	500,000	150,000	緊急援助金等
OB子女受験料助成金	240,000	200,000	40,000	8件程度を見込む
入会記念関係費	2,150,000	2,000,000	150,000	フレッシュマンキャンプ援助、入会記念品
支部大会費	1,200,000	1,800,000	600,000 △	学内開催
支部活動費	3,200,000	3,400,000	200,000 △	助成金、お祝い金等
予備費	1,100,000	1,000,000	100,000	
② 管理関連支出	7,612,000	7,863,000	251,000 △	
旅費交通費	1,100,000	1,200,000	100,000 △	理事会、委員会、大学行事等
通信費	300,000	300,000	0	通信サービス等
事務用消耗品費	1,200,000	300,000	900,000	COPY機更新費を含む
印刷費	350,000	300,000	50,000	総会議案書、その他
水道光熱費	60,000	60,000	0	電気・水道料金(按分)
租税公課	14,000	14,000	0	法人住民税(按分)
会議費	200,000	250,000	50,000 △	理事会・総会等各懇親会経費含む
総会費	1,300,000	1,300,000	0	出席者の旅費交通費含む
業務委託費	2,200,000	3,200,000	1,000,000 △	事務局人件費、会計・法務委託費
費用弁済	290,000	300,000	10,000 △	通信費等の実費弁済
慶弔費	200,000	200,000	0	退職祝い・香典等
保険料	30,000	30,000	0	雇用保険料等
雑費	200,000	200,000	0	口座振込手数料等
予備費	168,000	209,000	41,000 △	
● 事業活動収支差額	1,258,000 △	4,294,000 △	3,036,000	単年度収支=赤字
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出	4,720,000	2,700,000	2,020,000	
特定資産取得支出	4,720,000	2,700,000	2,020,000	
i 預り会費積立預金	20,000	0	20,000	
ii 就学援助積立預金	3,700,000	1,700,000	2,000,000	
iii 周年事業積立預金	1,000,000	1,000,000	0	
● 投資活動収支差額	4,720,000 △	2,700,000	2,020,000 △	(=特定資産繰出額)
当期収支差額	5,978,000 △	6,994,000	1,016,000	(=単年度収支)
前期繰越収支差額	5,978,649	6,994,161	1,015,512 △	(=前期繰越金)
時期繰越修正差額	649	161	488	(=次期繰越金)

注記

- 令和元年度予算案は、平成30年度予算を踏まえ実績値を加味して作成しております。
- No.3 | 会費収入増額理由
新会員数(卒業生数)の増加に因る。
- No.28 | 事業費支出の減額理由
事業内容の見直しに因る。
- No.35 | 支部大会費支出の減額理由
学内開催を予定し、前々年度額に準じたことに因る。
- No.42 | 事務用消耗品費支出の増額理由
複合機更新費用を計上したことに因る。
- No.25-48 | 業務委託費支出の増減理由
事務員1名退職に因る純減と担当業務振分け見直しによる増額

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	7,078,830	8,043,536	964,706 △
現金	102,481	114,002	11,521 △
通常貯金(ゆうちょ銀行)	3,247,821	2,654,075	593,746
普通預金(みずほ銀行③)	2,728,528	4,275,459	1,546,931 △
有価証券(NITクリエイイト株)	1,000,000	1,000,000	0
立替金	0	0	0
2. 固定資産	201,190,011	194,310,799	6,879,212
① 特定資産	201,190,011	194,310,799	6,879,212
預り会費積立預金	163,243,636	163,217,680	25,956
周年事業積立預金	8,434,449	7,434,389	1,000,060
就学援助積立預金	29,511,926	23,658,730	5,853,196
● 資産合計	208,268,841	202,354,335	5,914,506

科目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1. 流動負債	100,181	49,375	50,806
未払金	100,181	49,375	50,806
● 負債合計	100,181	49,375	50,806
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	208,168,660	202,304,960	5,863,700
(内特定資産への充当額)	(201,190,011)	(194,310,799)	(6,879,212)
● 正味財産合計	208,168,660	202,304,960	5,863,700
● 負債及び正味財産合計	208,268,841	202,354,335	5,914,506

正味財産増減計算書 [2019年3月31日現在/単位:円]

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減部			
1. 経常増減の部			
A- 経常収益	33,834,006	32,925,802	908,204
① 受取会費	32,465,000	32,176,500	288,500
会費	26,490,000	29,640,000	3,150,000 △
維持会費	1,420,000	1,234,000	186,000
預り会費繰入額	4,555,000	1,302,500	3,252,500
② 寄付金収入	1,303,000	723,000	580,000
就学援助寄付金	867,000	723,000	144,000
他寄付金	436,000	0	436,000
③ 雑収入	66,006	26,302	39,704
受取利息	26,306	26,302	4
特選品頒布等	39,700	0	39,700
B- 経常費用	27,970,306	31,721,252	3,750,946 △
① 事業関連支出	21,692,857	17,090,955	4,601,952
旅費交通費	847,010	1,045,650	198,640 △
通信費	481,472	892,996	411,524 △
事務用消耗品費	88,006	39,193	48,813
印刷費	168,760	114,726	54,034
水道光熱費	19,361	19,634	273 △
租税公課	6,000	6,000	0
会議費	80,000	90,000	10,000 △
業務委託費	2,619,122	1,109,785	1,509,337
費用弁済	44,000	48,000	4,000 △
会報発行費	5,705,108	5,268,248	436,860
事業費	890,847	638,753	252,094
ホームカミングデー費	1,068,102	0	1,068,102
学生活動助成金	447,320	436,920	10,400
工友会奨学金	2,000,000	2,000,000	0
就学援助金	605,000	200,000	405,000
OB子女受験料助成金	240,000	120,000	120,000
入会記念関係費	2,049,000	1,981,000	68,000
支部大会費	1,263,749	0	1,263,749
支部活動費	3,070,000	3,080,000	10,000 △
② 管理関連支出	6,277,449	14,630,347	8,352,898 △
旅費交通費	1,033,708	1,032,990	718
通信費	249,510	255,068	5,558 △
事務用消耗品費	136,185	214,204	78,019 △
印刷費	299,869	212,970	86,899
水道光熱費	45,173	45,813	640 △

科目	当年度	前年度	増減
租税公課	14,000	14,000	0
会議費	157,307	178,796	21,489 △
総会費	1,285,584	1,068,756	216,828
業務委託費	2,255,063	2,880,747	625,684 △
費用弁済	272,000	256,000	16,000
保険料	12,824	13,825	1,001 △
慶弔費	235,000	182,400	52,600
雑費	161,226	154,778	6,448
支払寄付金	0	8,000,000	8,000,000 △
予備費	120,000	120,000	0
● 当期経常増減額	5,863,700	1,204,550	4,659,150
2. 経常外増減の部	0	0	0
A- 経常外収益	0	0	0
B- 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,863,700	1,204,550	4,659,150
当期一般正味財産増減額	5,863,700	1,204,550	4,659,150
一般正味財産期首残高	202,304,960	201,100,410	1,204,550
一般正味財産期末残高	208,168,660	202,304,960	5,863,700
II 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	208,168,660	202,304,960	5,863,700

注記

- 支出科目に付きましては、「事業関連費」と「管理関連費」に大別し、其々に科目を設定しています。
- No.7 預り会費繰入額は、預り会費(流動負債)を特定資産に振替えるため、一旦収入に計上しています。
- No.24-46 開催行事準備等の時間外勤務が発生し、事業・管理合計が前期比 883,653円増加しています。
- 預り会費繰入額を除いた実質経常増減額(経常収益-預り会費繰入額-計上費用)は1,308,700円でした。

地域支部の活動報告

工友会地域支部一覧

支部名[設立年]	支部長[任期]	総会日程
青森県支部 [H6年2月]	岩山政則[E3]	2019/11/中旬(予定)
秋田県支部 [H10年8月]	佐藤信勝[A12]	未定
岩手県支部 [S58年8月]	久保田懐[E12]	2020/2月
山形県支部 [H10年8月]	土屋仁[A14]	2019/11月頃(予定)
福島県支部 [H17年9月]	真船正広[E16]	2020/3月中旬(予定)
栃木県支部 [S57年7月]	田中晃[E5]	2019/9/1[日]
群馬県支部 [H23年10月]	佐々木純一[A11]	2019/10/18[金]
茨城県支部 [H30年11月]	藤崎常男[A7]	2019/11月(予定)
埼玉県支部 [H17年3月]	小西法行[M5]	2019/10/19[土]
千葉県支部 [S58年7月]	藤井敏雄[E3]	2019/5/25[土]
神奈川県支部 [S58年2月]	小幡秀造[A9]	2020/2/22[土]
長野県支部 [H17年6月]	清水高市[A9]	2019/8月(予定)
静岡県支部 [S58年7月]	安達一浩[M18]	2019/7/6[土]
愛知県支部 [S58年10月]	大野雅己[A7]	2019/5/18[土]
大阪府支部 [H17年10月]	小山将史[A14]	2019/10/5[土]
兵庫県支部 [H17年10月]	中津義智[A5]	2019/10/5[土]
広島県支部 [H2年11月]	増谷淳[M5]	2019/9月中旬-10月中旬
岡山県支部 [H19年2月]	葛原英司[A8]	2019/10/26[土]
山口県支部 [H2年11月]	山本妙生[A11]	2019/6/29[土]
香川県支部 [H13年4月]	川田卓宏[S10]	2019/8月(予定)
徳島県支部 [H13年4月]	佐川正師[A23]	2019/8/3[土](予定)
愛媛県支部 [H13年4月]	窪田博年[A24]	2019/9/21[土](予定)
高知県支部 [H13年4月]	池内忠[M14]	2019/7/6[土]
山陰支部 [H22年2月]	小松義昌[A4]	2019/9/21[土]
大分県支部 [H27年11月]	高橋文洋[A3]	2019/10/12[土]
沖縄県支部 [H1年6月]	川溝秀吉[E10]	未定
バンコク支部 [S59年1月]		未定

工友会学科支部一覧

支部名	支部長[任期]	総会日程	開催場所
機械工学科支部	渡邊正道[M1]	2019/9/14[土]	機械実工学教育センター講義室(E1棟2階) 13:30-
電気電子工学科支部	吉田清[E11]	2019/11/2[土]	電気電子工学科棟(9号館)1階103号室 12:30-
建築学科支部	中村國雄[A7]	2019/11/2[土]	建築デザイン学群棟(W10棟)1階101会議室 12:00-13:00
システム工学科支部	小松保彦[S6]	2019/11/2[土]	工友会会議室 12:00-
情報工学科支部	加藤利康[C3]	2019/11/2[土]	情報工学科棟(14号館)1階103B クリエイティブ演習室 13:00-

全国支部大会の報告

平成30(2018)年度全国支部大会が、2018年8月25日[土]に愛媛県松山市で開催されました。今回は、愛媛県支部が中心となり、四国4県で開催しました。全国の支部から37名の参加があり、工友会からは4名が出席しました。また、来賓として、柳澤章理事長、成田健一学長をお招きしました[Fig.1]。

全国支部大会では、工友会の財政健全化、大学並びに後援会との連携強化などについて活発な議論・意見交換が行われました[Fig.2]。大会終了後は、柳澤理事長から「日本工業大学-50年の伝統-」と題してご講演いただきました[Fig.3]。成田学長からは、「次の半世紀にむけて『実工学教育』のさらなる深化-」をテーマにご講演いただきました[Fig.4]。続いて「百年記念館『LCセンター』計画から設計・施工まで」と題し、設計された本学建築学科の小川次郎教授と施工された大成建設株式会社の執行役員四国支店長、中屋亮氏をお迎えしてご講演いただきました。また、当日は高校生、高校教諭、保護者を対象とした大学説明会も開催しました。



Fig.1



Fig.2



Fig.3

Fig.4

茨城県支部

茨城県支部の設立のお知らせ

2018年11月17日に、日本工業大学工友会の支部設立規程に基づき、茨城県内の同窓生の親睦を図るため、日本工業大学工友会茨城県支部が発足しました。



茨城県支部役員

支部長: 藤崎常男[A7]
副支部長: 山崎政弘[A7]
会計: 江口誠一[A8]
支部幹事: 板橋宏[A8]
監査役: 増田和頼[A7]

山形県支部

山形県支部より御礼

2018年11月10日に、山形県支部創設20周年記念総会・懇親会を無事終えることができました。当日は会員27名、工友会本部より土井会長と横山副会長、大学からは柳澤理事長、成田学長、安部元財務部長にご臨席いただきましたことに感謝申し上げます。

また、理事長と学長より総会、記念講演会で母校の変遷と発展をお聞きし、懇親会では懐かしい話が飛び交い、皆青春時代を思い出しながら楽しい時間を過ごすことができました。そして、私たち同窓生も日本工大の卒業生として誇りを持ち、皆で協力して大学と工友会の発展に寄与していかなければと思いました。

最後に支部創設20周年を迎えることができましたことに、工友会本部、山形県支部会員の皆様に深く感謝申し上げます。

——山形県支部長 土屋仁[A14]



栃木県支部

令和元(2019)年度の支部行事及び活動予定

今年度の支部の行事及び活動予定を報告します。文書は堅いですが活動は楽しく行っています。是非、支部行事には支部会員皆様のご参加をお待ちしております。宜しくお祈いします。支部行事及び活動の予定は、支部ホームページ及びFacebookでも公開しています(実施詳細も随時更新)。会員へのご案内を兼ねていますので是非、ご覧になってください。更に行事開催についてはメールでもご案内します。支部会員の皆様にお祈いします。メールアドレスをホームページのコメント欄からお知らせしてください。工友会行事、他県支部行事参加及び、後援会栃木県支部関係行事の写真は支部ホームページをご覧ください。——栃木県支部長 田中晃[E5]

ホームページ | <http://tochigi.koyukai.com/>



支部行事及び支部活動の予定

*◎印は栃木県支部会員の参加の行事

- 5/26 後援会栃木県支部「支部総会」(宇都宮市) 後援会栃木県支部役員と交流
- 6/22 工友会定時総会(日本工業大学) | 議案審議
- 6/23 後援会栃木県支部OB会「総会」(宇都宮市) 後援会栃木県支部OBと交流
- 8/2 千葉県支部「すだて」(千葉県富津市) | 支部交流
- 8/3◎ 福島県支部企画「暑気払い」(栃木県支部協賛)(福島県本宮市) 近県支部の情報交換と交流実施
- 9/1◎ 支部の集い(支部総会)(宇都宮市) | 支部活動審議
- 9/15 後援会栃木県支部「地域別教育懇談会」(宇都宮市) 学生支援と交流、「講演」と「よろず相談」
- 10月 群馬県支部総会(群馬県) | 支部交流
- 10月 埼玉県支部総会(日本工業大学) | 支部交流
- 11/2 ホームカミングデー(日本工業大学) | OB同士の交流
- 11月 全国支部大会(日本工業大学) | 全国支部交流
- 11月 茨城県支部総会(茨城県) | 支部交流
- 1/12 合同新春懇親会(東京) | 大学、後援会、工友会懇親
- 2/22◎ ちょっと遅い新年会(鬼怒川温泉) 近県支部会員との交流
- 3/22 後援会栃木県支部「新入生説明会」(宇都宮市) 新入生支援と交流
- 3/28 福島県支部総会(福島県郡山市) | 支部交流



群馬県支部



群馬県支部では、支部ホームページで支部活動の報告と支部行事の開催日時や場所等を案内しています。多くの方の参加をお待ちしております。——群馬県支部長 佐々木純一[A11]
ホームページ | <http://gunma.koyukai.com/>

埼玉県支部

埼玉県在住の会員の皆さんこんにちは

埼玉県支部は、令和最初の総会(10月)で15回目の記念総会になります。会員の協力を頂き例年以上に盛り上げたいと思っております。

昨年の総会、懇親会、今年の新年会、お花見には1期-10期の方が大半でしたが、若い方の参加が増えております(29、32、35、46期)。それと嬉しいことに4組がご夫妻で参加してくださっております。

今後の会合、懇親会にも若い方、ご夫妻での参加を役員一同お待ちしておりますので是非とも気楽に参加ください。

現在、埼玉県支部会員は約8,500名で、メール登録会員は約250名です。メール会員には不定期ですが年間10回ほど会合の案内、結果報告等を行っております。現在までハガキにてのメール登録依頼は1期-16期まで実施し、今年は17期、18期の卒業生にハガキ(令和2年1月中旬)をお送りする予定です。ハガキを受け取られましたらメールにての返信を宜しくお願いいたします。——埼玉県支部長 小西法行[M5]

本年度のイベントの日程

- 1.支部総会** 令和元年10月19日[土]13:30-
日本工業大学工業技術博物館レクチャールーム
(総会後懇親会を開催)
- 2.埼玉新年会** 令和2年2月中旬(大宮市にて開催予定)
- 3.お花見** 令和2年4月第2日曜日(大学構内を予定)

ご報告

埼玉県支部では大学設立50周年記念事業に10万円の寄付を行いました。支部のホームページをご覧いただき会の活動にご理解が頂けましたらメール登録ください。

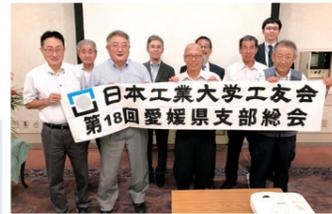
ホームページ | <http://saitama.koyukai.com/>
メールアドレス | saitama@koyukai.com



愛媛県支部

全国支部大会の報告

2018年8月25日に四国4県で全国支部大会を、柳澤理事長、成田学長、小川教授をお招きして愛媛県松山市にて盛大に行いました。



- 8月25日** 四国四県総会、岡山県支部総会
大学説明会(高校生対象)
講演会(柳澤理事長/成田学長/小川教授/
大成建設(株)・中屋執行役員支店長)
懇親会
- 8月26日** 半日観光(松山城・坂の上の雲ミュージアム・道後温泉)

また、2018年度より、マイクロロボットコンテストの応援をさせていただいております。2019年9月22日、愛媛県立松山工業高校にて、マイクロロボットコンテスト予選会を予定しております。なお、2019年度の愛媛県支部総会は、9月21日を予定しております。



神奈川県支部

平成29年度支部総会報告

平成30年2月17日[土]、ホテル横浜キャメロットジャパンにおいて第21回神奈川県支部総会を開催しました。本部より土井嘉豊会長を迎え、10名の支部会員と静岡県支部より安達一浩支部長の出席があり、無事に総会を終了しました。その後、参加者全員で親睦のひとときを過ごしました。



総会出席者 来賓:土井嘉豊会長 | 小幡秀造、佐藤順一、安部英勝、海老原哲男、官谷友詔、和泉武宏、佐藤恵、平山康一郎、森一男、村山正

平成30年度活動報告

平成30年度の神奈川県支部活動は事業計画に沿って、6月の茅ヶ崎海岸での地引網大会は荒天のため中止となりました。納涼大会は、恒例の麒麟ビール横浜工場見学と懇親会で楽しく過ごしました。6月には、静岡県支部総会に小幡支部長が参加し、8月には全国大会(四国)に小幡支部長と佐藤副支部長が出席し、交流を図りました。

- 平成30年** 6月2日[土] 静岡県支部総会出席
8月25日[土] 全国大会(四国)出席
9月17日[日] 納涼大会(麒麟ビール工場)
- 平成31年** 2月16日[土] 第22回支部総会

令和元年度活動計画

令和元年度は、次のように計画しています。会員の皆様のご参加をお待ちしています。

- 令和元年** 6月9日[日] 家族親睦会 湘南にて地引網大会
9月15日[日] 納涼大会(麒麟ビール工場)、
自分ビール作りを計画しています。
12月7日[土] 忘年会
- 令和2年** 2月9日[土] 幹事会(支部総会準備)
2月22日[土] 令和元年度支部総会

支部からのお願い

支部活動の活性化に向けて会費納入にご協力ください。年会費2,000円を最寄りの郵便局にて下記口座にお振り込みくださいますようお願いいたします。

ゆうちょ銀行口座 | 10240-88722771

——神奈川県副支部長 佐藤順一[A2]



千葉県支部

恒例「すだて」

平成30年7月14日[日]に行いました「すだて」は、自然が相手なのでなかなかうまくいきませんが、神奈川県支部や静岡県支部・後援会からの参加を頂き、盛大に開催できました。毎年恒例の贅沢なレクリエーションですが継続していきたいと思っております。

令和元年は、8月2日[金]の平日しか予約できませんでした。集合場所や業者(「すだて実三丸」)は前年同様です。

——千葉県支部長 藤井敏雄[E3]



システム工学科支部

第3回システム工学科第3期卒業生還暦祝賀会を開催

2018年11月3日[土]

かずかべ温泉にてシステム工学科第3期卒業生の還暦祝賀会を開催しました。これは、第1期卒業生から毎年行っておりこれからも続けていきます。皆さまのところに案内状が届きましたら奮ってご参加ください。

システム工学科幹事会「お花見」を開催

2019年3月23日[土]

大学内にある「アルテリーベ」にてシステム工学科(創造システム工学科)卒業生の幹事会を開催しました。桜の開花に合わせての開催予定でしたが開花には1週間早く桜のつぼみを見ながらとなりましたが和気あいあいと楽しい懇親となりました。——システム工学科支部長 小松保彦[S6]



維持会費納入者 [2018年度 | 444名 | 敬称略]

君島邦夫[M1]	矢澤啓司[E4]	永井孝行[A6]	加地優一[A8]	小野寺真[A11]	齊藤隆志[S6]	末武稔也[E19]	五月女浩樹[E28]	山田紘敏[E35]
土野一清[M1]	池田京児[A4]	番匠誠一[A6]	鎌上敏美[A8]	小谷保雄[A11]	井田秀和[M15]	土屋貢[E19]	野口憲治[A28]	武井孝修[M36]
黒川博[E1]	佐藤正則[A4]	山本豊[A6]	葛原英司[A8]	佐々木純一[A11]	大越広要[M15]	望月直行[E19]	石丸揚弘[M29]	秋元達也[E36]
有賀幸則[M2]	高山武三[A4]	猪脇健二[M7]	黒津高行[A8]	宮下正美[A11]	矢野雅也[E15]	林達哉[A19]	宇條健[M29]	大槻忠輔[S28]
大澤寛[M2]	松岡司志[A4]	沖久幸[M7]	齊藤誠[A8]	宮本宣仁[A11]	佐藤博志[A15]	高橋幹男[S11]	小野寺孝勝[M29]	渡部修一[博M21]
大島敏正[M2]	荻原富雄[M5]	木村誠[M7]	佐伯敏充[A8]	村松敏多[A11]	沢畑一成[A15]	秋谷利一[M20]	佐藤允則[E29]	清川晋[博E37]
大村幸男[M2]	柏原正義[M5]	坂本悦男[M7]	立野文敏[A8]	山本妙生[A11]	千葉朋穂[A15]	興石庄司[M20]	清水博幸[E29]	富澤朗[E38]
赤間松三[M2]	鎌田隆一[M5]	松浦良彦[M7]	大沢幸一[M9]	宮腰尚良[S3]	平井秀昌[A15]	大柴通恭[M20]	堀内照将[A29]	中尾隆昭[E38]
平澤修[M2]	小西法行[M5]	村上康裕[M7]	金子昌男[M9]	伊藤道郎[M12]	尾留川啓二[A15]	若宮智[M20]	平田良介[S21]	小野寺広大[C10]
本庄謙次[M2]	佐藤勝二[M5]	青野信行[E7]	佐藤住夫[M9]	岡崎実明[M12]	守屋隆夫[A15]	金子浩明[E20]	田島務[C1]	水落健[M37]
我妻法行[E2]	鈴木雅也[M5]	篠崎清榮[E7]	清水荘雄[M9]	増田清浩[M12]	山田治彦[A15]	野村富成[E20]	全敏榮[M30]	木本稔久[E37]
金子紀[A2]	長谷川恵一[M5]	河原譲[E7]	西坂秀作[M9]	久保田懐[E12]	菊地浩一[S7]	矢古宇健史[E20]	高野粹史[E30]	山口幸太[E37]
佐藤順一[A2]	深井英明[M5]	田邊洋一[E7]	長谷川義之[M9]	山本柳市[E12]	小ノ澤辰範[M16]	清原孝二[M21]	殿谷聖弘[M31]	横井寿子[A37]
外山正人[A2]	増谷淳[M5]	土井嘉豊[E7]	夏見忠[E9]	亀山和由[A12]	児玉朗[M16]	伊藤昌博[E21]	富田治[M31]	飯塚祐二[S29]
武田鋭彦[A2]	河合弘行[E5]	永田清孝[E7]	吉本憲弘[E9]	佐藤信勝[A12]	塩田伸一[E16]	磯見浩之[A21]	鈴木篤史[E31]	上原俊樹[C9]
玉木修治[A2]	田中晃[E5]	長田久[E7]	石井敏[A9]	珍田伸一[A12]	武木久人[E16]	高橋吉隆[M22]	山田覚[E31]	江口達彦[E39]
成田伸一[A2]	土屋善行[E5]	福泉佐[E7]	大鐘克志[A9]	塚本将尋[A12]	真船正広[E16]	望月淳[M22]	江ヶ崎雅之[A31]	川崎信太郎[S31]
前田幸夫[A2]	邊見喜洋[E5]	阿久津公行[A7]	栗原秀一[A9]	徳永雄一郎[A12]	大内孝彦[A16]	荒井克敏[A22]	富木田美代[A31]	大宮崇広[C11]
松本建夫[A2]	横山行男[E5]	岩崎猛[A7]	清水高市[A9]	平野浩正[A12]	濱川一彦[S8]	国森光信[A22]	富木田裕士[C3]	高野健介[A41]
一戸孝三[M3]	安藤智之[A5]	大野雅己[A7]	藤井重広[A9]	尾関博司[S4]	鈴木実[M17]	日野雅之[A22]	越川真人[E32]	沼尾成一[A41]
岡田茂[M3]	植松清志[A5]	岡田清隆[A7]	齊藤勝弘[S1]	中込重夫[S4]	瀧道昭[M17]	石垣信博[M23]	塩入修[E32]	増田浩幸[M42]
折原道雄[M3]	児玉博文[A5]	小川雅邦[A7]	上浦隆[M10]	永井福男[S4]	飯野弘明[A17]	大野政一[M23]	土井豊志[E32]	金子一馬[E42]
中村正博[M3]	小波津勇[A5]	金井茂[A7]	重田武彦[M10]	福田高明[M13]	久保田守[A17]	橋本久[M23]	平山康一郎[A32]	嶋澤成司[E43]
二階堂和幸[M3]	瀬古邦美[A5]	江東育士[A7]	古野秀喜[M10]	須藤稔[A17]	須藤稔[A17]	石動順司郎[E23]	古澤雅仁[A32]	高橋和暉[E43]
深井義秋[M3]	谷口武士[A5]	長島佳久[A7]	和智和敏[M10]	阿部等[E13]	松枝竜三[A17]	金子忠義[E23]	森田るみ[A32]	高橋誠[S35]
岡部和雄[E3]	中津義智[A5]	中村国雄[A7]	清水信吾[E10]	田口睦広[E13]	渡辺憲介[A17]	原慎治[E23]	前澤成明[S24]	井上和磨[C16]
勝間実[E3]	新井衛[M6]	野口和義[A7]	武井裕一[E10]	百瀬和行[E13]	福田智恵[S9]	宮澤博文[A23]	下口達郎[C4]	沼尾宇弘[A45]
丹羽次郎[E3]	小林泰生[M6]	林田延正[A7]	廣井勝[E10]	山門等[E13]	小久保寿也[M18]	久保田健男[S15]	関根成紀[C4]	深沢由樹[S37]
藤井敏雄[E3]	佐藤俊幸[M6]	藤崎常男[A7]	加藤恒夫[E10]	小林功典[A13]	中島裕起[M18]	田沼智之[E24]	小室昌義[M33]	奥山公暉[P3]
若林道春[E3]	佐藤寛則[M6]	星野隆一[A7]	桑原耕[A10]	苗村功[A13]	野沢基史[M18]	窪田博年[A24]	齋藤孝之[E33]	原口寿章[P3]
高橋文洋[A3]	森川忠[M6]	増田和頼[A7]	平手雅彦[A10]	旗谷寿逸[A13]	山下松男[M18]	佐々木賢二[A24]	進藤卓也[E33]	塩島亜木斗[M46]
中村昭則[A3]	山田與志三[M6]	山崎政弘[A7]	吉田光裕[A10]	池内忠[M14]	椎名和仁[E18]	高橋比呂志[A24]	山崎正明[A33]	北角昌道[E46]
安楽龍二[M4]	風間俊治[E6]	阿部哲哉[M8]	吉岡誠[A10]	稲福政彦[M14]	鈴木敏文[E18]	西堀英治[A24]	石川勝巳[C5]	桑原裕人[E46]
飯島辰夫[M4]	官谷友詔[E6]	薄井敏光[M8]	関根文人[S2]	堅木浩美[M14]	飯田巳千男[A18]	吉田修二[M25]	海老原寛之[C5]	横尾和憲[A46]
今村俊夫[M4]	河野昌雄[E6]	竹内貞雄[M8]	中村修[S2]	小山昇[M14]	入間伸二[A18]	大塚将史[E25]	鈴木隆文[C5]	水澤佑太[S38]
白井昌章[M4]	小峪修一[E6]	平岡秀之[M8]	野口仁史[S2]	中島利雄[M14]	上江田清実[A18]	徳永英哲[E25]	田中宏幸[C5]	荒井俊一[P4]
北沢仁一[M4]	平沼栄[E6]	藤崎稔[M8]	権成大[S2]	飯塚完司[E14]	雑賀伸治[A18]	中道孝太郎[A25]	山内一弘[C5]	田中壮ノ富[M47]
久米本謙一[M4]	渡辺勝之[E6]	秋谷充彦[M8]	井口秀行[M11]	村田義弘[E14]	島村学[A18]	片山正人[S18]	大塚直樹[E34]	大戸雄一郎[E47]
斎藤和雄[M4]	赤尾光治[A6]	野田博俊[E8]	増田正樹[M11]	蒲生良隆[A14]	中村輝治[A18]	松本陽子[S18]	中村和明[E34]	橋本侑樹[E47]
早坂進[M4]	浅井康弘[A6]	宮前俊彦[E8]	美川正次[M11]	川瀬新吾[A14]	川田卓宏[S10]	大野圭哉[M27]	阿久澤正人[A34]	加藤将[E48]
山内二彦[M4]	刑部伸一[A6]	吉野高吉[E8]	児山正延[E11]	小山将史[A14]	荒川敏[M19]	相馬武孝[E27]	小林寛[M35]	宇田川亮太[A48]
石井道夫[E4]	長内秀明[A6]	板井建二[A8]	星野一徳[E11]	土屋仁[A14]	田村富夫[M19]	西村智道[E27]	渡井英夫[M35]	桜井悠[P6]
川島康男[E4]	栗原眞澄[A6]	板橋宏[A8]	横山一明[E11]	中野澄雄[A14]	長南国彦[M19]	近藤正幸[S19]	菊地裕弥[C7]	——
工藤謙和[E4]	土井秀子[A6]	市川浩也[A8]	横山秀幸[E11]	横山賢二[A14]	塚本誠[M19]	塩野泰昭[S19]	栗田雅人[C7]	他42名匿名希望
日岐義明[E4]	東海林勲[A6]	江口誠一[A8]	吉田清[E11]	小松保彦[S6]	矢嶋智実[M19]	沓澤隆[E28]	高瀬真和[C7]	

維持会費振込のお願い

本会は、在学時に納付頂いた会費と卒業生が納付する維持会費により運営されています。これまでは、卒業後10年を経過した会員(卒業生)の方から、年会費として3,000円を頂いておりました。しかし、会員数が4万人を超え、工友会の運営は厳しい状況になりつつあります。そこで、工友会の安定した運用を維持するために、3年5か月の周知期間を経て、平成30年4月1日より卒業年度次からの納付に変更させて頂きました。卒業生の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

クレジットカード及びLINE Payカードによる納付方法

クレジットカード及び、LINE Payカードを利用することで、Webからの維持会費納入が出来るようになりました。

- 1 下記のアドレスにアクセスしていただく
↓ クレジットカード決済受付フォームが表示されます。
↓ <http://www.koyukai.com/membership.html>
↓
- 2 Webフォームから事前受付を行ってください(受付時はカード番号入力不要)。
↓
- 3 数営業日後、工友会事務局で会員情報を確認し、
↓ 決済代行会社(Square社)より請求メールが送付されます。
↓
- 4 請求メールリンク先よりカード番号を入力し、維持会費を納入ください。

- 当年度分の都度決済もしくは、毎年の定期自動決済が選べます。
- VISA、MasterCard、JCB、American Express、Diners Club、Discover、LINE Payカードがご利用頂けます。

インターネットバンキングからの納付方法

- 銀行名: ゆうちょ銀行 | 金融機関コード: 9900 | 店番: 019
- 預金種目: 当座 | 店名: 〇一九店(ゼロイチキュー店) | 口座番号: 0400667
- 受取人名義: シヤ) ニッポンコウギョウダイガクコウユウカイ

必ず会員番号を振込人名義の後ろに付け加えてください。

会員番号は、同封の振込用紙に記入されています。

例: ニッコウダイタロウ999999

就学援助金の場合は、
アルファベットの「E」を会員番号の後ろに付け加えてください。

例: ニッコウダイタロウ999999E



1
お願い

就学援助金納入者 [2018年度 | 223名 | 敬称略]

君島邦夫[M1]	風間俊治[E6]	宮下正美[A11]	武木久人[E16]	相馬武孝[E27]	山田敏敏[E35]
土野一清[M1]	官谷友詔[E6]	宮本宣仁[A11]	真船正広[E16]	塩野泰昭[S19]	武井孝修[M36]
有賀幸則[M2]	小嶋修一[E6]	村松敏多[A11]	濱川一彦[S8]	野口憲治[A28]	秋元達也[E36]
大島敏正[M2]	平沼栄[E6]	山本妙生[A11]	松枝竜三[A17]	石丸揚弘[M29]	大槻忠輔[S28]
赤間松三[M2]	浅井康弘[A6]	伊藤道郎[M12]	渡辺憲介[A17]	宇條健[M29]	渡部修一[博M21]
本庄謙次[M2]	長内秀明[A6]	山本柳市[E12]	中島裕起[M18]	清水博幸[E29]	山口幸太[E37]
真下久男[E2]	栗原眞澄[A6]	亀山和由[A12]	野沢基史[M18]	田島務[C1]	飯塚祐二[S29]
金子紀[A2]	猪脇健二[M7]	塚本将尋[A12]	山下松男[M18]	全敏榮[M30]	大宮崇広[C11]
外山正人[A2]	沖久幸[M7]	徳永雄一郎[A12]	椎名和仁[E18]	高野粹史[E30]	沼尾成一[A41]
武田鋭彦[A2]	木村誠[M7]	尾関博司[S4]	入間伸二[A18]	富田治[M31]	金子一馬[E42]
玉木修治[A2]	青野信行[E7]	中込重夫[S4]	上江田清実[A18]	富木田美代[A31]	小坂清陽[A42]
成田伸一[A2]	土井嘉豊[E7]	福田高明[M13]	雑賀伸治[A18]	富木田裕士[C3]	嶋澤成司[E43]
一戸孝三[M3]	長田久[E7]	浅田和弘[E13]	島村学[A18]	越川真人[E32]	高橋和暉[E43]
折原道雄[M3]	福泉佐[E7]	阿部等[E13]	中村輝治[A18]	塩入修[E32]	加藤暁[C15]
深井義秋[M3]	岩崎猛[A7]	馬場崎繁樹[A13]	池島昭夫[S10]	平山康一郎[A32]	沼尾字弘[A45]
岡部和雄[E3]	大野雅己[A7]	関根徹[S5]	塚本誠[M19]	森田るみ[A32]	塩島亜木斗[M46]
勝間実[E3]	長島佳久[A7]	堅木浩美[M14]	矢嶋智実[M19]	齋藤孝之[E33]	北角昌道[E46]
藤井敏雄[E3]	星野隆一[A7]	小山昇[M14]	末武稔也[E19]	山崎正明[A33]	桑原裕人[E46]
高橋文洋[A3]	阿部哲哉[M8]	中島利雄[M14]	土屋貢[E19]	石川勝巳[C5]	横尾和憲[A46]
安楽龍二[M4]	薄井敏光[M8]	飯塚完司[E14]	高橋幹男[S11]	海老原寛之[C5]	水澤佑太[S38]
今村俊夫[M4]	泉助義[E8]	小山将史[A14]	大城賢一[M20]	鈴木隆文[C5]	大戸雄一郎[E47]
白井昌章[M4]	宮前俊彦[E8]	中野澄雄[A14]	若宮智[M20]	山内一弘[C5]	加藤将[E48]
北沢仁一[M4]	江口誠一[A8]	横山賢二[A14]	磯見浩之[A21]	阿久澤正人[A34]	宇田川亮太[A48]
斎藤和雄[M4]	黒津高行[A8]	小松保彦[S6]	石垣信博[M23]	松本剛[S26]	—
工藤講和[E4]	大沢幸一[M9]	沢畑一成[A15]	中道孝太郎[A25]	小林寛[M35]	他29名匿名希望
佐藤正則[A4]	金子昌男[M9]	千葉朋穂[A15]	片山正人[S18]	菊地裕弥[C7]	
松岡司志[A4]	清水荘雄[M9]	児玉朗[M16]	大野圭哉[M27]	栗田雅人[C7]	
柏原正義[M5]	西坂秀作[M9]				
鎌田隆一[M5]	長谷川義之[M9]				
小西法行[M5]	大鐘克志[A9]				
佐藤勝二[M5]	重田武彦[M10]				
鈴木雅也[M5]	廣井勝[E10]				
長谷川恵一[M5]	加藤恒夫[E10]				
増谷淳[M5]	桑原耕[A10]				
河合弘行[E5]	平手雅彦[A10]				
横山行男[E5]	吉田光裕[A10]				
安藤智之[A5]	吉岡誠[A10]				
児玉博文[A5]	関根文人[S2]				
瀬古邦美[A5]	中村修[S2]				
中津義智[A5]	野口仁史[S2]				
新井衛[M6]	権成大[S2]				
小林泰生[M6]	児山正延[E11]				
佐藤俊幸[M6]	星野一徳[E11]				
佐藤寛則[M6]	吉田清[E11]				
森川忠[M6]	小野寺真[A11]				

就学援助金への寄付のお願い

就学意欲があるにも関わらず、経済的事情から卒業を目前にしながらも退学を余儀なくされる学生が少なからず存在します。本会では、学生への経済的支援活動として、工友会奨学金(20万円/年×10名)や、学生生活援助などの支援事業を実施しています。本事業を継続的かつ安定して実施するため、就学援助積立預金(特定資産)を設置しております。本事業にご賛同頂ける方は、同封の振込用紙をご利用の上、ご寄付をお願い申し上げます。なお、一口1,000円から何口でもご寄付頂けます。

2
お願い

お礼 / 奨学生

大学設立50周年記念建設事業に関わる「工友会コーナー」へのお礼

大学設立50周年記念建設事業に対してご寄付(5万円以上)いただいた工友会会員の「氏名と卒業年度」を刻印した「ネームレンガ」がセントラルスクエアに敷設されました(2018年7月-2019年3月末までのご寄付分)。

—	土井嘉豊[E7]	蒲生良隆[A14]	野口憲治[A28]	小笠原直範[S31]
敷設者[64名]	沖久幸[M7]	飯塚完司[E14]	五月女浩樹[E28]	奥山公暉[P3]
有賀幸則[M2]	坂本悦男[M7]	小山昇[M14]	船木大輔[E28]	丹治明[博M35]
赤間松三[M2]	野田博俊[E8]	渡邊歩[M15]	鈴木史朗[A29]	—
大島敏正[M2]	竹内貞雄[M8]	マダーブ・N・	三原政明[A29]	工友会地域支部・
大村幸男[M2]	加藤秀次[M8]	マナダール[A16]	清水博幸[E29]	学科支部[9支部]
丹羽次郎[E3]	平岡秀之[M8]	黒米高広[E16]	望月孝[M31]	兵庫県・大阪府支部
藤井敏雄[E3]	大鐘克志[A9]	足立久則[M16]	加藤利康[C3]	埼玉県支部
一戸孝三[M3]	加藤直[S1]	石山勝広[A18]	古澤雅仁[A32]	静岡県支部
渡辺勉[E5]	村松敏多[A11]	吉岡亨[S11]	平山康一郎[A32]	高知県支部
土井秀子[A6]	吉田清[E11]	齋藤守弘[A20]	塩入修[E32]	山形県支部
小久保到[A6]	石井治実[M12]	高瀬浩史[E21]	土井豊志[E32]	福島県支部
渡辺勝之[E6]	田中実[A13]	渡部修一[博M21]	進藤卓也[E33]	情報工学科支部
官谷友詔[E6]	阿部等[E13]	鈴木学[M25]	海老原寛之[C5]	機械工学科支部
小林泰生[M6]	小山将史[A14]	齊藤望[M26]	虎口穂隆[A34]	電気電子工学科支部
長島佳久[A7]	横山賢二[A14]	山廣康元[M26]	松田洋[C9]	

2018年度日本工業大学工友会奨学生からのお礼

王 雨田 [機械工学科4年]

この度、工友会奨学金をご支援いただき、誠にありがとうございます。留学生の私としては、お金に余裕がないので、この奨学金のおかげで、アルバイトの負担を減らすことができます。日本の文化を深く理解することができましたし、勉強する時間ももっと多くなっています。今度も工友会の一員として、奨学金奨学生の名に恥じないよう、学業や部活に励みたいと思います。最後になりましたが、この度のご支援に感謝を申し上げます。



設楽 勇 [電子情報メディア学専攻博士後期課程2年]

この度は工友会奨学金をご支援頂き、誠にありがとうございました。私は博士後期課程ということもあり、同期が社会人となる中、家族にも大きな負担をかけておりました。ですが、工友会の皆様からのご支援のお陰で、家族への負担を減らすことができました。また、これまで以上に研究に専念することができ、充実した学生生活を送ることができております。これからも日本工業大学の学生としての誇りを持ち、社会の役に立てる研究者になれるように精進して参ります。最後にご支援頂きました工友会の皆様に改めて深くお礼申し上げます。



工友会援助・寄贈一覧

2018

04/03 フレッシュマンキャンプ資金援助

08/02 夏祭り・うちわ、手ぬぐいの贈呈
08/03

09/14 工友会奨学金給付

09/20 準会員入会記念品贈呈

10/19 卒業アルバム購入

11/03 喫茶後友会の運営/大学祭援助
11/04

11/23 吹奏楽団演奏会お祝い金

2019

03/08 工友会奨学金給付

03/08 卒業生子女の入学検定料の援助

03/20 工友会入会記念品贈呈

2019年度

日本工業大学工友会奨学生名簿

学科	学年	氏名
A	4年	川田和生
A	4年	鈴木翔也
A	4年	田口陸斗
A	4年	林聖馬
A	4年	吉田海斗
C	4年	蜂須賀一志
A	3年	浅見周
A	3年	冉博文
P	3年	荒井嘉斗
AB	修士1年	岡崎伸哉

A: 建築学科

C: 情報工学科

P: ものづくり環境学科

AB: 建築デザイン学専攻

